

東海地区



岡野裕行

東海地区代表

坂本牧葉 横山晃嗣

副代表

●主な活動団体（普及委員会関係）

- ・ビブリオバトル 名大
- ・皇學館大学ビブリオバトルサークル ビブロフィリア
- ・岐阜市立女子短期大学図書サークル Love Rary
- ・ビブリオバトルしぞーか
- ・知的活動推進協議会 よみかたり浜松
- ・中部学院大学

名古屋市を中心としたビブリオバトルの普及活動

氏名：飯島玲生
連絡先：ijjimaleo[at]gmail.com



■2014年度の活動内容

(1) 全国大学ビブリオバトル2014～京都決戦～

名古屋大学のビブリオバトル関係者（図書館職員の皆様、学生団体 Hontomo）と共同で、「ビブリオバトル名大」の実行委員会を立ち上げて、愛知・岐阜地区の地区予選・地区決戦の運営を行った。

【全国大学ビブリオバトル2014～京都決戦～ 地区予選@名古屋大学】

日時：2014年10月30日(木) 18:30～20:00

会場：名古屋大学中央図書館2階ディスカバリスクエア

備考：発表者数6名、観覧者数19名

【全国大学ビブリオバトル2014～京都決戦～ 地区決戦@名古屋大学】

日時：2014年11月29日(土) 13:30～16:00

会場：名古屋大学中央図書館2階ディスカバリスクエア

備考：発表者数9名、観覧者数57名

(2) 栄中日文化センターの『ビブリオバトル入門』講座

栄中日文化センター連続講座「ビブリオバトル入門」で、2回の連続講座の講師を行った。受講生の中に読書会や地域活動を実施している方が多く、受講後にビブリオバトルを行うという方が多かった。

(秋の連続講座)

日時：2014年10月25日(土)、11月22日(土)、12月27日(土) 13:00～15:00

受講生：23名

(冬の連続講座)

日時：2015年1月24日(土)、2月28日(土)、3月28日(土) 13:00～15:00

受講生：9名

岐阜のビブリオバトル実践報告

坂本 牧葉（東海地区）

mail: s.makiba@gmail.com, tel.: 058-296-4176



岐阜での普及活動

著者は教員として在席している岐阜市立女子短期大学を中心に、岐阜近郊のビブリオバトルの普及に取り組んでいる。2014年度の活動を1.短大のサークル活動、2.岐阜県内で担当した講習会講師・開催協力、3.全国大学ビブリオバトル・シンポジウムへの参加・協力の3点を通して報告する。

岐阜市立女子短期大学、 図書サークル Love♡Rary での活動

岐阜市立女子短期大学の図書サークル Love♡Rary では活動の一環としてビブリオバトルに取り組んでいる。サークルは2011年に発足し、著者が顧問を務めはじめた2012年度より本学附属図書館にて、職員の協力を得ながらビブリオバトルを実施してきた。これまで毎年、新入生サークルの歓迎や本学の夏祭りや大学祭でのイ

ベントとして開催している。サークルでの開催の様子を図1に示す。

今年は例年開催しているものに加え、岐阜市広報テレビ番組「あなたの街から一岐阜市一」市長のテレビコラム（岐阜放送）の企画として、岐阜市市長を交えたビブリオバトルを開催した。発表者は本学の学生1名、名古屋大学の大学院生1名、東海学院大学の学生1名、岐阜市長、著者の5名であった。本学以外の学生発表者は、普及委員会のメーリングリストを通して近隣から募集した。聴衆は本学学生と教職員を募った。番組は10月10日に放映された他、岐阜市のYouTubeチャンネルで公開されている。図2に番組の様子を示す。

この企画によって、岐阜市内の視聴者にビブリオバトルと本学での活動の両方に興味を持つきっかけができたのではないかと



図1. 図書サークルでのビブリオバトル開催の様子



図2. 岐阜市長を交えたビブリオバトル開催の様子

https://www.youtube.com/watch?v=k_ZR9mW2NtU&list=WL

期待している。

Love♡Rary の活動は部員のおすすめ図書の展示や、季節に応じた図書館の飾り付けなど、ビブリオバトルに限ったものではない。しかしながら、ビブリオバトルに取り組みを始めたことによって、部員以外への活動をアピールしたり、他大学との交流の機会を持つことができるようになった。その結果、今年度、読書を通じた他大学との交流活動に積極的に携わり、本学の名声を高め他の学生の模範となったとして、本学の桃林賞※1（団体賞）を受賞することができた。

岐阜県内での普及活動

岐阜県内ではビブリオバトルが Library of the Year 2012 で大賞を受賞した後、公立図書館などからの講師依頼や開催協力依頼が増加した。2014 年度は表 1 に示す研修会・ワークショップの講師を務めたり、開催協力を行ったりした。講習は可能な限り講義と実践の二部構成とし、参加者本人に本を紹介してもらうようにした。いずれの講習会・開催でもビブリオバトルの

表 1. 2014 年度に協力した主な講習会・イベント

| 講習会・イベント名 | 会場 | 開催日 |
|-----------------------------------|------------|--------|
| 平成 26 年度学校図書館主任教諭・町図書館職員連絡協議会研修会 | 揖斐川図書館 | 8月6日 |
| 各務原市夏季教職員研修講座 | 各務原市役所 | 8月18日 |
| 公立短期大学図書館協議会中部地区研究会 | 岐阜市立女子短期大学 | 9月2日 |
| ビブリオバトル in 三洋堂書店みのかも店 | 三洋堂書店みのかも店 | 9月21日 |
| 瑞穂市図書館ビブリオバトル研修 | 瑞穂市図書館本館 | 9月30日 |
| 第 33 回文学ライブ「つながる読書 ～体いきいき、心わくわく～」 | 岐阜市立図書館分館 | 11月25日 |

経験がある人はいないか、ごく少数で発表者は緊張した面持ちであった。しかしながら、実際に発表してもらったと、徐々に本の紹介を集中し、他者の発表を楽しむ様子が見られた。図 3 は講習で用いたスライド資料の一部である。各地での開催事例を紹介したり、実践後に面白さを図解するなどの工夫を試みた。



図 4. 全国大学ビブリオバトル・ビブリオバトルシンポジウム用リーフレットデザイン (A4 サイズ)

全国大学ビブリオバトルおよびシンポジウムへの協力

全国大学ビブリオバトルバトル 2014 へは、広告デザインの協力と愛知・岐阜ブロックの地区予選、地区決戦へ参加した。

広告デザインの協力では、全国大学ビブリオバトルバトル 2014 およびシンポジウム公式サイトへのヘッダー画像を提供した。さらに告知用リーフレットの裏面・表面のデザインを制作した。リーフレットデザインを図 4 に示す。キャラクターを用いたイラストレーションで、ビブリオバトルの発表の楽しさや、交流がうまれる様子を表現し、親しみやすいデザインを目指した。

地区予選・地区決戦へは、10月18日に中部学院大学で開催された地区予選へ図書サークルから参加希望があり、学生とともに参加した。続いて11月29日に名古屋大学図書館で開催された愛知・岐阜ブロック



の地区決戦に、当日の司会者として参加した。地区予選・地区決戦ではいずれも東海地区の普及委員や運営協力者、学生との交流を深めることができた。

おわりに

著者は所属する岐阜市立女子短大を中心に岐阜近郊の普及活動に携わった。岐阜周辺ではいくつかの講習会で講師なども務めた。しかしながら、それから継続的に開催する団体はいまだに少ない。そのために、岐阜周辺で活動を発信・共有は今後の課題ではないかと認識している。また著者は視覚デザインを専門にしているため、それを活かしながら今後も普及活動に携わり、地域と大学間の交流や地域住民同士の交流にビブリオバトルを通して貢献していきたいと考えている。



図 3. 研修会・ワークショップで使用したスライド (一部抜粋)

※1 在学中の成績優秀者や学生の模範となる活動に貢献した個人・団体に与えられる賞

皇學館大学ビブリオバトルサークル「ビブロフィリア」顧問 および

ビブリオバトル普及委員会理事兼東海地区代表としての活動報告



岡野 裕行 (東海地区)

メー ル : h-okano@kogakkan-u.ac.jp

ツイッター : @hiroyukiokano

皇學館大学ビブリオバトルサークル「ビブロフィリア」

公式ブログ : <http://bibliophilia-ku.blogspot.jp/>

メー ル : bibliophilia.ku@gmail.com

ツイッター : @Bibliophilia_KU

1. 講演会・研修会講師

ビブリオバトルについての講演会や研修会の講師を務めた。

- ①「平成26年度静岡県私学教育振興会学校図書館専門部会研修会」(2014年6月18日)
※会場は日本大学三島中学高等学校(静岡県三島市)
【演題】中学校・高等学校におけるビブリオバトルの活用について：
学校図書館や授業での導入方法と実践体験
- ②「私立大学図書館協会西地区部会2014年度図書館実務担当者研修会」
(2014年9月11日) ※会場は名古屋学院大学(愛知県名古屋市)
【演題】大学図書館におけるビブリオバトルの導入と展開：
“伝える力”を鍛えるビブリオバトル体験
- ③「おおぶ文化交流の杜図書館：秋の図書館まつり」(2014年11月15日)
※会場はおおぶ文化交流の杜図書館(愛知県大府市)
【演題】ビブリオバトルが創出するコミュニティ
- ④「ビブリオバトル@東京ステーションギャラリー」(2014年11月29日)
※会場は東京ステーションギャラリー(東京都千代田区・東京駅)
【演題】美術館でビブリオバトルをしてみたらどうなった？
- ⑤「ビブリオバトル・シンポジウム2014」パネルディスカッションのコーディネーター
(2014年12月13日) ※会場は立命館大学(京都府京都市)
【演題】図書館はビブリオバトルとどのように歩んできたか：
図書館への導入・普及とこれからの可能性
- ⑥「愛知県学校図書館研究会高等学校部会知多地区学校図書館研究会 第3回研究会」
(2015年2月3日) ※会場は愛知県立阿久比高等学校(愛知県阿久比町)
【演題】学校図書館でビブリオバトルをしてみたらどうなった？
- ⑦「志摩市学校図書館教育に係る研修会」(2015年2月19日)
※会場は志摩市立志摩中学校(三重県志摩市)
【演題】本と人を知るために：ビブリオバトルのすすめ

2. 開催支援①(大学生大会・大学教職員大会)

皇學館大学を会場として、ビブリオバトルの大学生大会および大学教職員大会を開催した。

- ①皇學館大学倉陵祭「教職員ビブリオバトル」
(2014年11月1日)
- ②皇學館大学倉陵祭「倉陵祭ビブリオバトル」
(2014年11月2日)
- ③「全国大学ビブリオバトル2014～京都決戦～」
三重ブロック第1回予選会(2014年11月13日)
- ④「全国大学ビブリオバトル2014～京都決戦～」
三重ブロック第2回予選会(2014年11月19日)
- ⑤「全国大学ビブリオバトル2014～京都決戦～」
三重ブロック第3回予選会(2014年11月27日)
- ⑥「全国大学ビブリオバトル2014～京都決戦～」
三重ブロック地区決戦(2014年11月30日)

3. 開催支援②(高校生大会)

三重県教育委員会と連携協力し、三重県内の高校生を対象としたビブリオバトル大会の運営と司会進行役を務めた。

- ①みえの学力向上県民運動「松阪地区高校生ビブリオバトル：赤壁の戦い」
(2014年7月31日) ※会場は三重県立松阪工業高校(三重県松阪市)
< <http://www.pref.mie.lg.jp/TOPICS/2014070087.htm> >
- ②みえの学力向上県民運動「南勢志摩地域高校生ビブリオバトル：倉田山決戦2014」
(2014年11月16日) ※会場は皇學館大学(三重県伊勢市)
< <http://www.pref.mie.lg.jp/TOPICS/2014100370.htm> >
- ③みえの学力向上県民運動「東紀州地域高校生の書評合戦！：高校生ビブリオバトル熊野古道決戦」
(2014年11月23日) ※会場は三重県熊野庁舎(三重県熊野市)
< <http://www.pref.mie.lg.jp/TOPICS/2014100374.htm> >
- ④みえの学力向上県民運動「伊賀地域高校生ビブリオバトル2014：師走の名張決戦」
(2014年12月13日) ※会場は三重県立名張高等学校(三重県名張市)
< <http://www.pref.mie.lg.jp/TOPICS/2014110329.htm> >
- ⑤みえの学力向上県民運動「中勢地域高校生の書評合戦！：高校生ビブリオバトル京都決戦2014」
(2014年12月21日) ※会場は三重県立図書館(三重県津市)
< <http://www.pref.mie.lg.jp/TOPICS/2014110333.htm> >
- ⑥みえの学力向上県民運動「北勢地域高校生の書評合戦！：高校生ビブリオバトル四日市決戦」
(2015年1月10日) ※会場は三重県四日市庁舎(三重県四日市市)
< <http://www.pref.mie.lg.jp/TOPICS/2014120274.htm> >
- ⑦みえの学力向上県民運動「高校生ビブリオバトル三重決戦2014」(2015年2月8日)
※会場は皇學館大学(三重県伊勢市)
< <http://www.pref.mie.lg.jp/TOPICS/2015010033.htm> >



図①：高校生ビブリオバトル
松阪地区大会の様子



図②：高校生ビブリオバトル
中勢地域大会の様子

協力したもの

◆2014/08/17 ビブリオバトルを楽しもう！ーゲームで広がる読書の輪ー

(@静岡市立北部図書館)

静岡市内の公共図書館では、御幸町図書館に続いて2館目。「ビブリオバトルを楽しもう」(さ・え・ら書房,2014年)の著者、粕谷亮美さんによる講演も行われました。

◆2014/10/25 ビブリオバトル中高生大会 in 沼津 (@沼津市立図書館)

県内東部の公共図書館では2館目。学校図書館司書の有志の皆さんが中心となって開催されました。



◆2014/11/09 ビブリオバトルふち (@常葉大学短期大学部之山文庫)



紹介された本 (☆→ チャンプ本)

- ① ガラスの大エレベーター / ロアルド・ダール 著
- ② 晴れた日は図書館へいこう / 緑川聖司 著
- ③ さむがりやのサンタ / レイモンド・ブリッグズ 著
- ☆ つきよのかいじゅう / 長新太 著
- ⑤ 二分間の冒険 / 岡田淳 著

常葉短大では過去2回の開催実績あり。

この日は西奈小学校との共催ということで、「ミニ・ビブリオバトル」形式での開催となりました。

◆2015/02/15 大人のたしなみセミナー (@静岡県立中央図書館)

県立図書館では初の開催でした。テーマは「ほっかほか」ということで、心が温まるような本を紹介したバトラーさんが多かったです。

その他、県内で開催を確認しているもの

◆2014/07/20 Nocturne will (メイド&執事カフェ)

◆2014/08/30 掛川市立中央図書館 (リベラルアーツかけがわ 主催)

◆2014/09/23 YA ビブリオ☆バトル in 中央図書館 (静岡市立中央図書館 主催)

◆2014/11/29 ビブリオバトル IN プレ葉ウォーク浜北 (よみかたり浜松 主催)

研修会

◆2014/06/18 静岡県私学教育振興会 学校図書館専門部会研修会

日本大学三島高等学校にて、岡野先生(ビブリオバトル普及委員会理事・東海地区代表)とともに事例報告を行いました。

静岡県内のビブリオバトル情報は、こちらで発信中です！

[facebook] <https://www.facebook.com/bibshizuoka>

[twitter] <http://twitter.com/bibshizuoka>

[blog] <http://bibshizuoka.eshizuoka.jp/>



知的活動推進協議会
よみかたり浜松

<http://www.chitekiai.jp/>

氏名:大野晴己
(東海地区)
連絡先:info@chitekiai.jp



ホームページの開設



2014年度 1年間の活動報告 テーマ:知的BOOKs ~30年後の人に繋げたい一冊~

1、ホームページの開設

2、ブックガイド(冊子) 5,000冊作成

3、イベント ビブリオバトルの開催

ブックガイド(冊子) 5,000冊 作成



雪は天からの手紙
中谷宇吉郎エッセイ集

◆著者 著者・イラスト:中谷 宇吉郎 編集:池内了
◆出版社 岩波書店
◆発行日 2002年6月18日

これから科学を学ぶ若い人
本への想い

本書は雪の結晶の美しさに魅せられて、その研究に人生を捧げた中谷宇吉郎博士が科学の面白さや科学者との交流を綴ったエッセイ21編をまとめたものです。
私が中谷博士のエッセイに出会ったのは、私がまだ学生だった頃ですが、いま読んでも色褪せることはありません。自然体で美しい文書の中に、自然や人に対する真摯で温かい気持ちが込められています。だからこそ、80年も前に書かれたにも関わらず、古さを感じません。これから科学を学ぶ若い人に読んでほしい素晴らしい一冊です。

紹介者プロフィール
静岡大学 副学長
木村 雅和さん
■業 種 サービス業 ■職 種 大学教員

重力とは何か
大栗博司

◆著者 大栗 博司
◆出版社 幻冬舎新書
◆発行日 2012年5月30日

中学生、高校生、重力とは何かを
知らない大人(文系の人も可)
本への想い

本書は、「重力とは何か」を説明するために、ニュートン力学、電磁気学、これらの子弟を説明した特殊相対論、重力現象を説明した一般相対論、ミクロの世界を扱う量子力学について、実験や論争に触れながら、順を追って、わかりやすく、やさしく、読みやすく説明している。
中学生の頃から「空間」や「時間」の本を読んでは、「？」で一杯でもやっていた私の頭が、この本でみごとに「すっきり」した。本質を考え抜く楽しさ一杯の本である。

紹介者プロフィール
静岡理科大学
企画室室長
山下 博通さん
■業 種 サービス業 ■職 種 大学教員

イベント開催



ビブリオバトル 11月29日(土)

プレ葉ウォーク浜北
・2部門 学生部門・一般部門
・参加者:高校生・大学生6名、
一般16名
計22名出場



県下初のイベント
不特定多数の場での開催
参加者:約200名



